

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 24 年度第 3 回）議事録

日 時 平成 24 年 7 月 27 日（金）10：00 - 11：30
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 堀田知光理事長 佃和夫理事 門田守人理事 中釜斉理事 小野高史監事
長崎武彦監事 荒井中央病院長

議事概要

I.理事会（平成 24 年度第 2 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を中釜斉理事と長崎武彦監事をお願いした。

II.報告事項

1. 給与削減について

- ・平成 24 年 4 月から国家公務員の給与減額措置が実施されていることや、政府から国立高度専門医療研究センターに対して国家公務員と同様の給与の見直しを実施するよう要請があったことを踏まえ、人材確保の観点なども考慮し、苦渋の決断として管理職以上の範囲内に限定し、職員の給与減額措置を 9 月より実施することで進めていることの説明がなされた。

2.日本再生戦略について

- ・日本再生戦略の工程表に沿って、各項目ごとに当センターに関わる部分の説明がなされ、閣議決定については、7 月又は 8 月上旬になる見込であるとの報告がなされた。また、医療イノベーション 5 か年戦略の政府の予算要求に向けての説明もなされた。

3.月次決算(4,5,6 月分)について

- ・4～6 月分の月次決算の状況について、損益計算書上の、対前年度収支差変動の主な要因、貸借対照表及びキャッシュフロー推移表により報告された。

4. 病院運営状況報告（6 月分）について

- ・中央病院及び東病院の 6 月分及び 4～6 月累計の診療費請求額、患者数、病床稼働率等が報告された。

5.その他

- ・7月2日に国立高度専門医療研究センターの在り方に関する検討会が開催され、当究センターの課題・展望や主な取り組みなどについてヒアリングがあったことの報告がなされた。
- ・7月25日の独立行政法人評価委員会高度専門医療研究部会で、23年度事業評価についてヒアリングが行われたとの報告がなされた。
- ・7月14日～16日に、当センターと協定を結んでいるタイのマヒドン大学ラマティボディ病院にセンターの外科系を中心として15名の職員が行き、ジョイントカンファレンスを実施されたことの報告がなされた。

III.審議事項

1.平成25年度予算概算要求について

- ・平成25年度予算概算要求について、現時点では概算要求基準が示されていないが、運営費交付金及び財政融資資金に係る見直しについて説明がなされ、8月末の概算要求に加え対応方針については了承された。

2.その他

- ・特になし